

淡路支部ニュース

2013.7.25
No.295

兵庫県保険医協会淡路支部
〒656-0051 洲本市物部
3-3-44 松本産婦人科内
Tel.0799-2210073

つきつき

協会が6月から実施している消費税増税中止と医療へのゼロ税率を求める会員署名が、7月中旬時点で約400件となっており、淡路支部会員からも多数の協力を得ている。署名の要望項目は「受診抑制と『増税』増大につながる消費税の増税は中止すること」「社会保険診療報酬にかかる消費税は『ゼロ税率』(＝免税)を適用すること」の2点。集まった署名は保団連が行う省庁交渉で提出する予定。

《署名に記された淡路支部会員からの一言》

- ▽増税による医療への転嫁は受診を控えさせることになりかねませんので、ゼロ税率をお願いしたいです。(淡路市・歯科)
- ▽アベノミクスは大企業と株などでの投機をする者のみ利する政策であり、まず一般の方には物価上昇のみがもたらされるでしょう。消費税の使い道も、本来の社会保障以外に用いられるようです。社会保障充実のため、上記2点の実現を要望します。(洲本市・医科)
- ▽良質の医療を守るために、上記の事項を強く要望いたします。(洲本市・医科)
- ▽先進国で医療福祉に消費税を課しているのは日本だけです。(洲本市・医科)

Let's...

引き続き変なことが起こっていますね。

まず、お天気。集中豪雨・ゲリラ豪雨、一方で夏日・真夏日。39度って、ちょっと考えられませんね。この方はお天道様だから仕方ないとしても、交通機関の事故、サンフランシスコ空港の韓国機、ヒースロー空港等での787型機、パリ郊外の列車脱線、仙台沖の船舶衝突等々、一つ起こると同様の事故が起こるといっても変ですね。

そして殺人事件。学校や職場でのイジメや軋轢からの殺傷。遺骨の出現も殺人事件の痕跡。これらに比べると、クーラー点検と称して数千円位持つて行くのはご愛敬であり、面白い着想？ だが、以前書いたようにマスコミの発表次第で模倣犯の育成になりかねない。問題は殺人で、生命の貴さをもう一認識し教

育をやってほしいものである。明治維新時代の小国日本が昭和時代、世界を相手に戦争できる国になったのも教育。ただ、その一部が軍国に暴走、それを抑えられなかったのも素に教育である。戦前の「修身」の時間の復活も？ 最後にはわからないのがエジプトと中東の戦争。根元はイスラムの思想の対立。もう一つがアンダーグラウンドマネーのお話。どなたか平易に解説(これも教育?)ご教授いただければ幸いです。

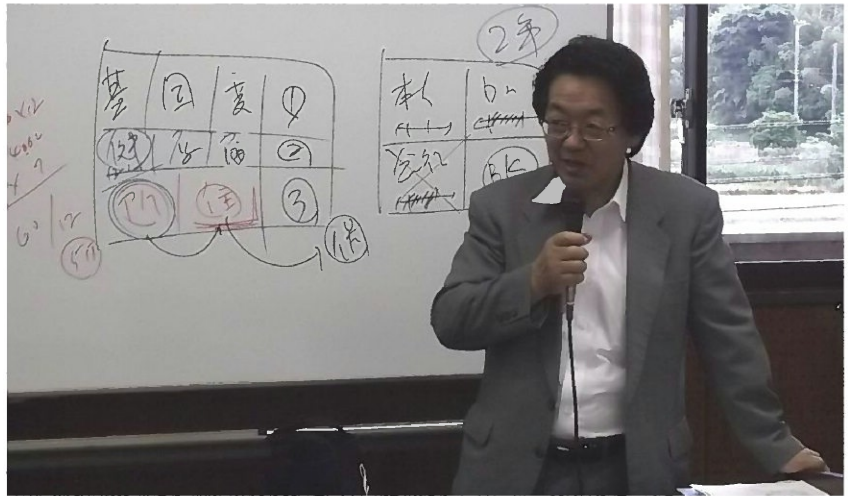
参院選も終わりました。当選された方々は、ここでゆっくり夏休みとおっしゃらずに、日本のため、私たちのためにご健闘くださるようお願い申し上げます。我々の方は、夏休み。ただし、日本の学校の夏休みには宿題がいつぱいあります。我々の夏休みの宿題は？

遅ればせ、暑中見舞い申し上げます。
【松本記】

研究会感想文

淡路市

6月1日、神戸女子大学講師の阿江善春先生に「医療機関で知っておきたい医療・福祉・介護の役立つ制度」と題して講演していただきました。20人が参加しました。30年間の医療ソーシャルワーカーの経験を生かし、兵庫県社会保障推進協議会で各



神戸女子大学講師の阿江善春先生がわかりやすく講演した

自治体の制度改善の取り組みもされてきた先生のお話は、具体的に分かりやすかったです。

一世の中知らない損をするということが多いけれども、医療・福祉・介護の分野でも

今まで身体障害や特定疾患の申請等はしていましたが、例えば「介護保険で要介護者の人は税金の障害者控除を受けられる」「重度の介護を必要とする在宅の人に介護費の負担を軽減するために月額2万6620円の特別障害者手当が支給される」「請求漏れの多い障害者年金」などの話は初耳でした。

同じでした。特に慢性の病気を抱えて働けなくなった人や年金生活のお年寄りにとっては、生活の質や生死にかかわります。忙しい医師にとつて書き慣れない申請書類を作成するのは大変です。しかし、できるだけ利用できる制度は活用するべきでしょう。

また、医療機関での一部負担金の支払いが困難なために受診を控えたり、障害があるのに在宅に必要な介護サービスが受けられない人がいます。そういう人たちに対して、申請すれば保険料や一部負担金、介護サービス利用料が軽減されるなどの制度について気軽に相談を受け、的確にアドバイスできる人が各地域の自治体や医療機関に必要だと感じました。



額医療機器の共同
利用で投資を抑え

メディキャスト株式会社
メディアプラザ大阪マネー
ジャーの石原正規氏に、「診
療所のIT化をどうするか」
をテーマに総会記念講演を
していたのだ。

診療所を取り巻く環境の
変化では、インフォームドコ
ンセントの重要性、情報化
インフラ整備、地域医療連携
ネットワークをキー・ワード
に上げ、今後は医療情報を外
部に置くクラウドサービス
が増えていくとのこと。

られる、③地域連携に参加し
ていることが患者満足につな
がる、などのメリットがある。

医療現場におけるiPadな
どのモバイル端末の利用につ
いては、60歳代以上の医師
ではスマートフォンを上回っ
ており、操作性、軽量性、価
格などのメリットが影響して
いる。

外来業務におけるモバイル
端末の活用として、問診端
末、診療サポート端末、検
査入力・指示確認端末の他、
往診端末などがあげられる。

これからの電子カルテに
は、クラウドサービスの活用
とモバイル端末の活用が欠か
せなくなる。電子カルテ選定
のポイントは、①操作性、②
機能、③サポート、④実績、
⑤価格である。

減点事例や算定方法などご相談ください

納得のいかない減点事例や、レセプトの記載、算定方法など、
保険請求に関するご相談を受け付けています。困ったことがあれ
ば、悩まずすぐにご連絡を。



お問い合わせは、Tel 078-393-1803
兵庫県保険医協会まで

投稿を募集しています!!

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常の診療にかかわることや主張な
ど、テーマは問いません。地域色豊かな話題を淡路の会員の先生方で交流し
たいと思います。医科・歯科連携のアイデアなど、お寄せください。



【FAX】 078-393-1802

【E-mail】 kusunoki@doc-net.or.jp

淡路支部担当 楠(くすのき)まで

<保険医協会淡路支部 会員懇談会のご案内>

一人医療法人の留意点

日時 9月21日(土) 17時30分～

※講演1時間の後、食事をしながら質疑・交流

会場 松葉寿司(南あわじ市広田広田528-1)

講師 尼崎市・坂本税理士事務所、協会税務講師団

税理士

参加費 5,000円(食事・飲み物付き)

お申し込み Fax 078-393-1802

9月21日(土)協会淡路支部・会員懇談会にご参加()人

お名前 _____ 医療機関名 _____

お電話 () _____

減点事例や算定方法などご相談ください

納得のいかない減点事例や、レセプトの記載、算定方法など、保険請求に関するご相談を受け付けています。困ったことがあれば、悩まずすぐにご連絡を。

お問い合わせは、Tel 078-393-1803
兵庫県保険医協会まで

